

## 6. 隣近所・地域とのつき合い

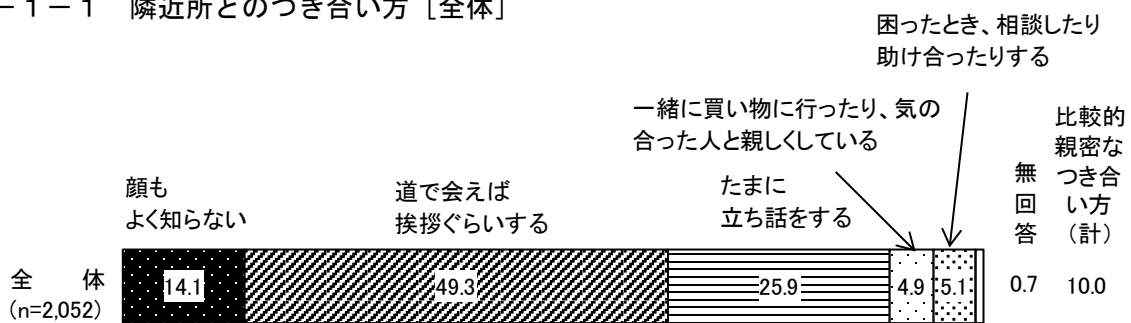
### (1) 隣近所とのつき合い方

問 16 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。(〇は1つ)

#### 「道で会えば挨拶ぐらいする」は5割近く

隣近所とのつき合い方については、「道で会えば挨拶ぐらいする」(49.3%)が5割近くと最も多くなっている。「たまに立ち話をする」(25.9%)は2割半ば、「顔もよく知らない」(14.1%)は1割半ばとなっている。「一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしている」(4.9%)と「困ったとき、相談したり助け合ったりする」(5.1%)の2つを合わせた、『比較的親密なつき合い方』(10.0%)をしている人は1割となっている。

図6-1-1 隣近所とのつき合い方 [全体]

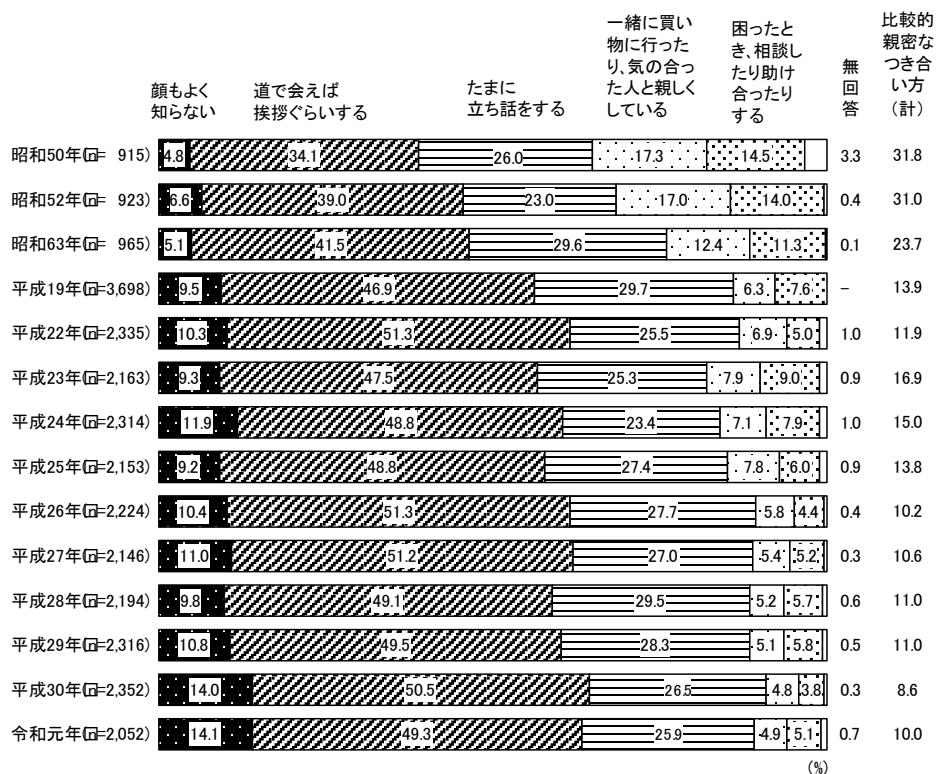


### ① 隣近所とのつき合い方 [経年変化]

#### 『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合は横ばい傾向

経年変化をみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合はここ5年ほどはおおむね横ばい傾向となっている。

図6-1-2 隣近所とのつき合い方 [経年変化]



② 隣近所とのつき合い方 [ブロック別]

東部で「顔もよく知らない」が2割近く

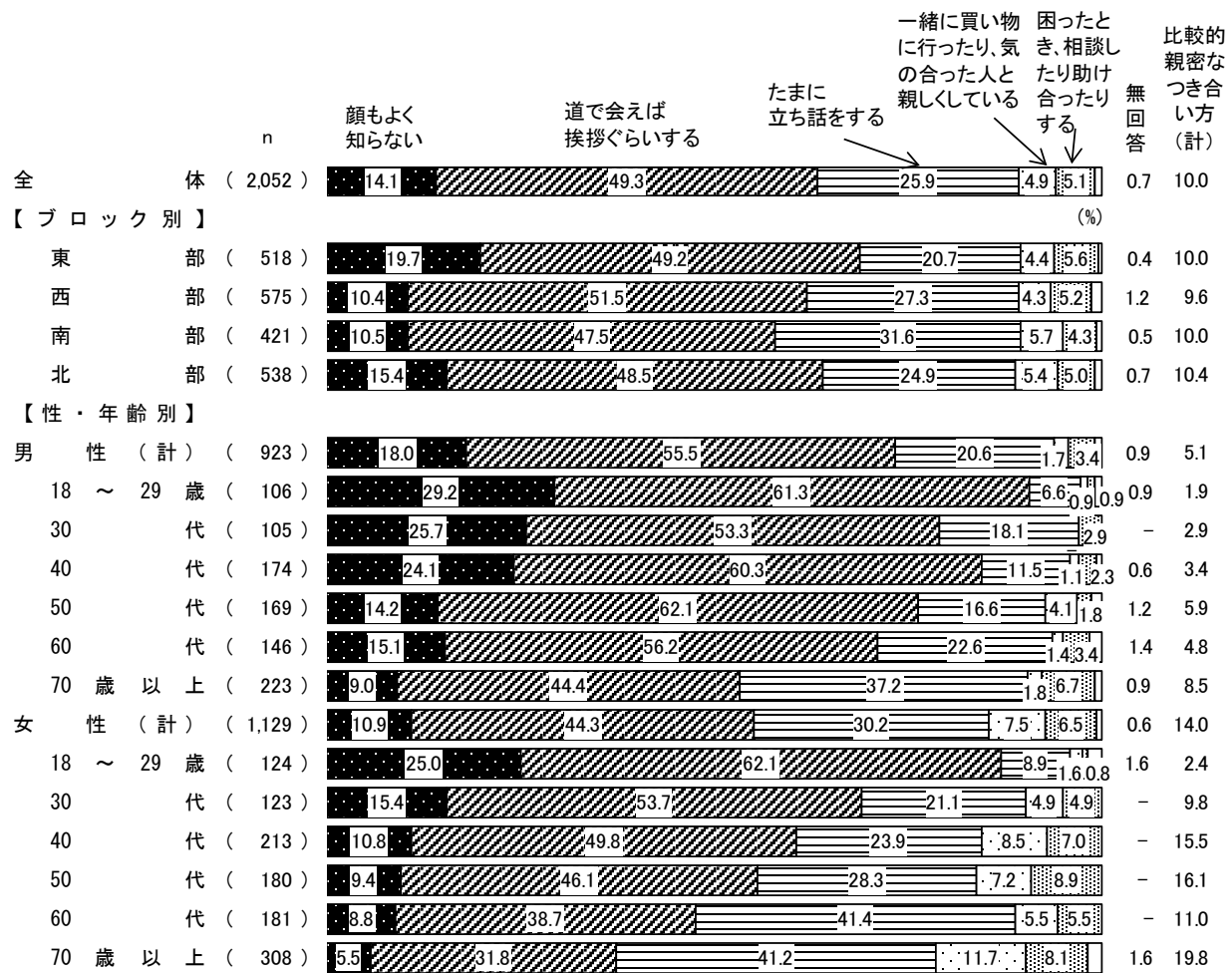
ブロック別にみると、東部で「顔もよく知らない」(19.7%)が2割近くと多くなっている。

③ 隣近所とのつき合い方 [性・年齢別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は女性70歳以上で2割近く

性・年齢別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、女性は70歳以上(19.8%)で2割近くと最も多く、男性は70歳以上(8.5%)で1割近くと最も多い。一方、「顔もよく知らない」は男性18~29歳(29.2%)で3割近くと多い。

図6-1-3 隣近所とのつき合い方 [ブロック別、性・年齢別]



④ 隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は家族成長前期で1割半ば

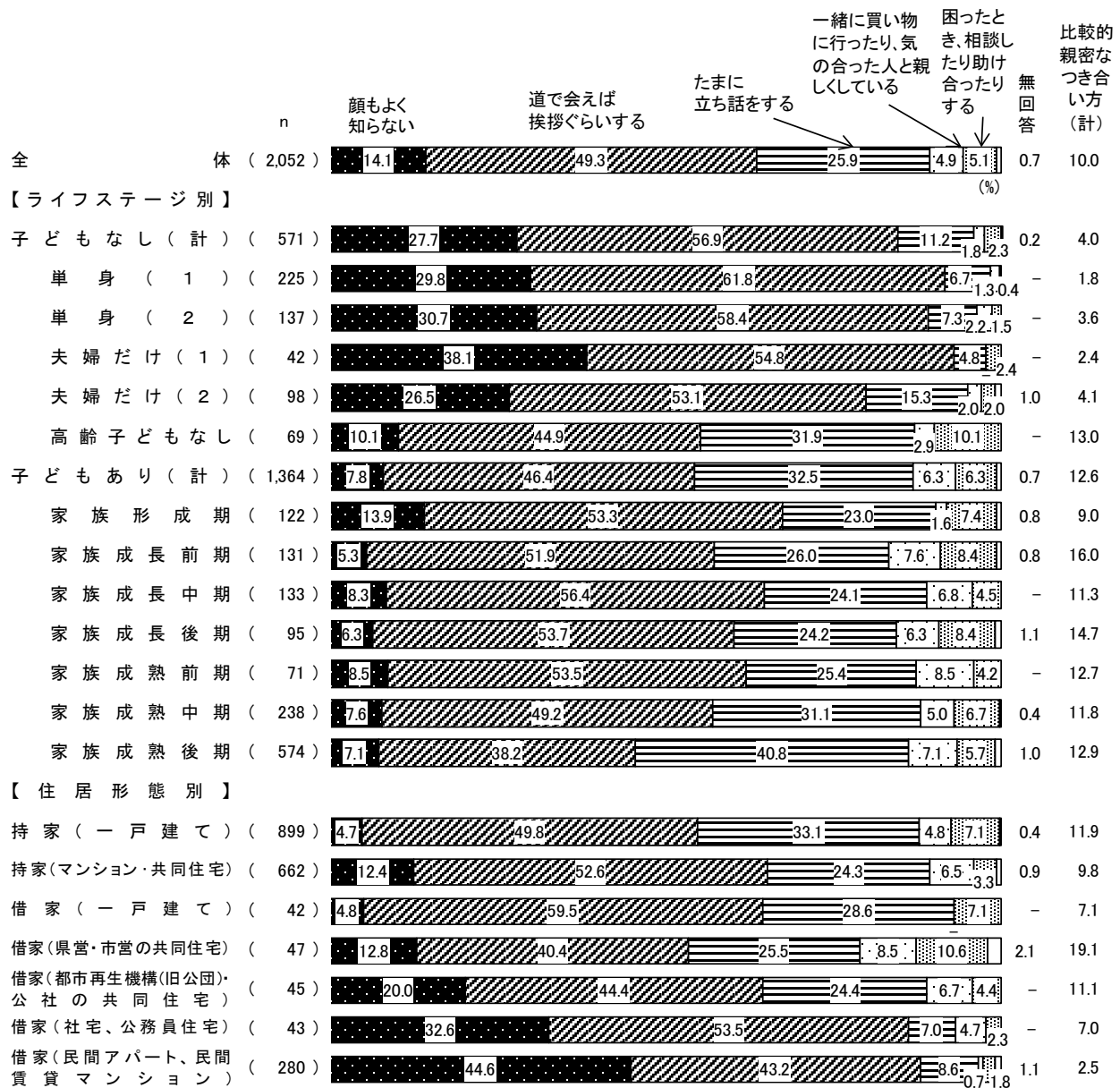
ライフステージ別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、家族成長前期（16.0%）で1割半ばと最も多くなっている。一方、「顔もよく知らない」は夫婦だけ（1）（38.1%）で4割近くと多い。

⑤ 隣近所とのつき合い方 [住居形態別]

「顔もよく知らない」は借家（民間アパート、民間賃貸マンション）で4割半ば

住居形態別にみると、「顔もよく知らない」は借家（民間アパート・民間賃貸マンション）（44.6%）で4割半ばと最も多くなっている。また、『比較的親密なつき合い方』をしている人は借家（県営・市営の共同住宅）（19.1%）で2割近くと最も多くなっている。

図6-1-4 隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別、住居形態別]



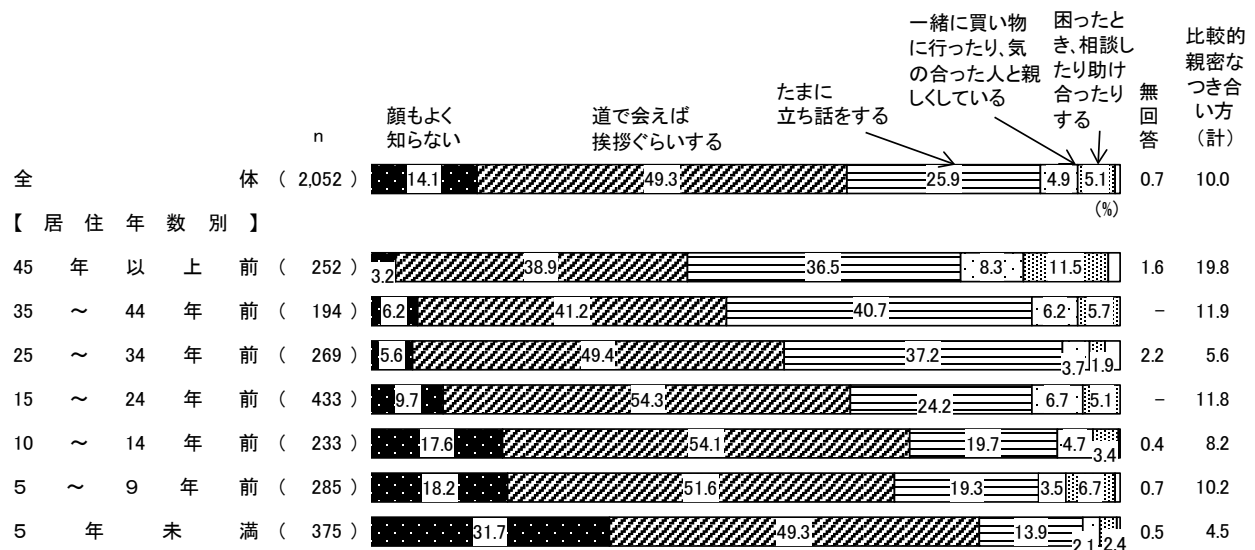
⑥ 隣近所とのつき合い方〔居住年数別〕

『比較的親密なつき合い方』をしている人は『45年以上前』で2割近く

居住年数別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、『45年以上前』（19.8%）で2割近くと最も多くなっている。一方、「顔もよく知らない」はおおむね居住年数が短いほど多く、「5年未満」（31.7%）で3割を超えて多い。

図6-1-5 隣近所とのつき合い方〔居住年数別〕

（注）45年以上の区分は、本図では『45年以上前』にまとめています。



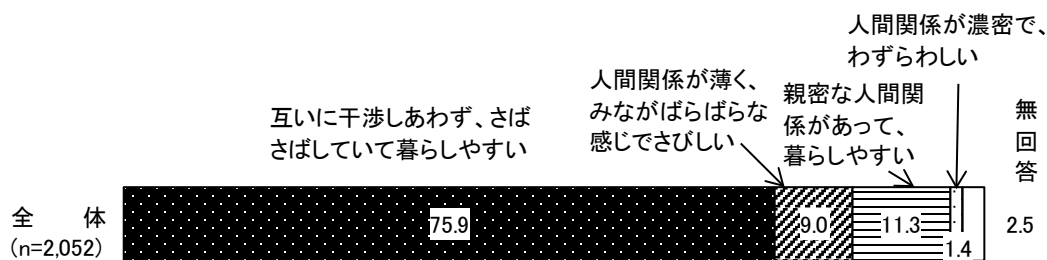
(2) 隣近所とのつき合いの感じ方

問 17 あなたは、隣近所とのつき合いをどのように感じていますか。(〇は1つ)

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は7割半ば

隣近所とのつき合いの感じ方については、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」(75.9%)が7割半ばと最も多く、次いで「親密な人間関係があって、暮らしやすい」(11.3%)、「人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい」(9.0%)、「人間関係が濃密で、わずらわしい」(1.4%)となっている。

図6-2-1 隣近所とのつき合いの感じ方 [全体]

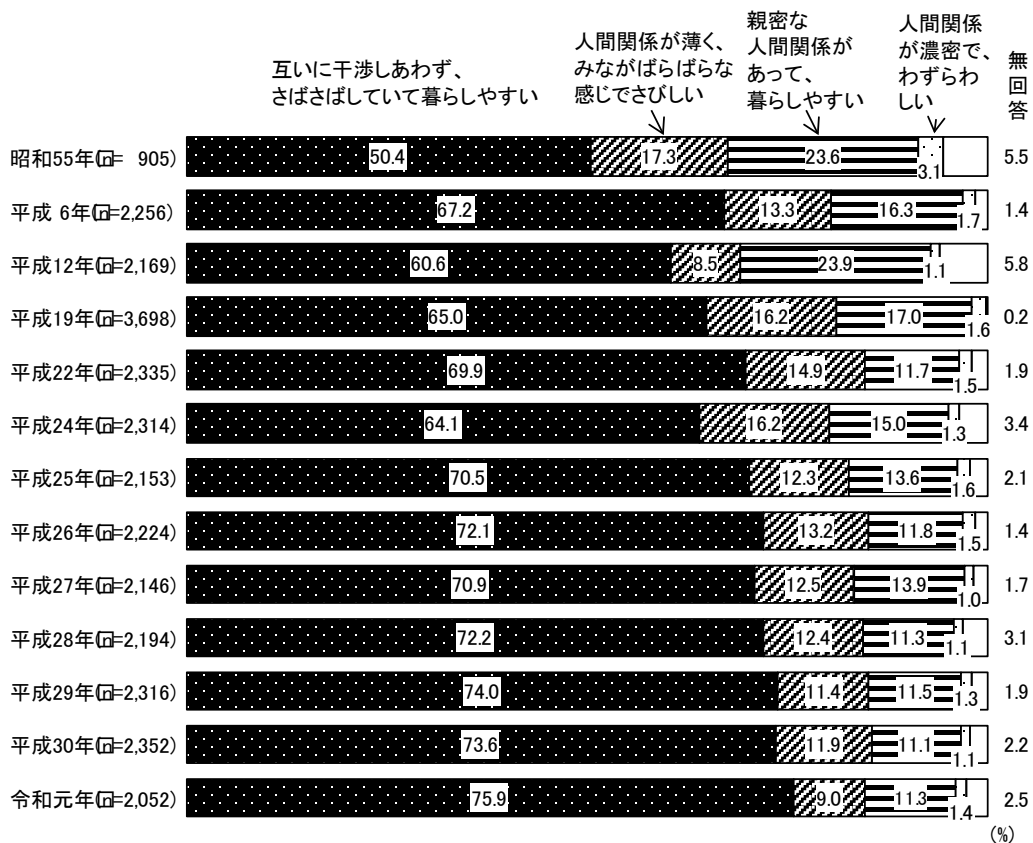


① 隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は2.3ポイント増加

経年変化をみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は前回調査から2.3ポイントの増加となっている。

図6-2-2 隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]



② 隣近所とのつき合いの感じ方 [ブロック別]

ブロック別では大きな違いはみられない

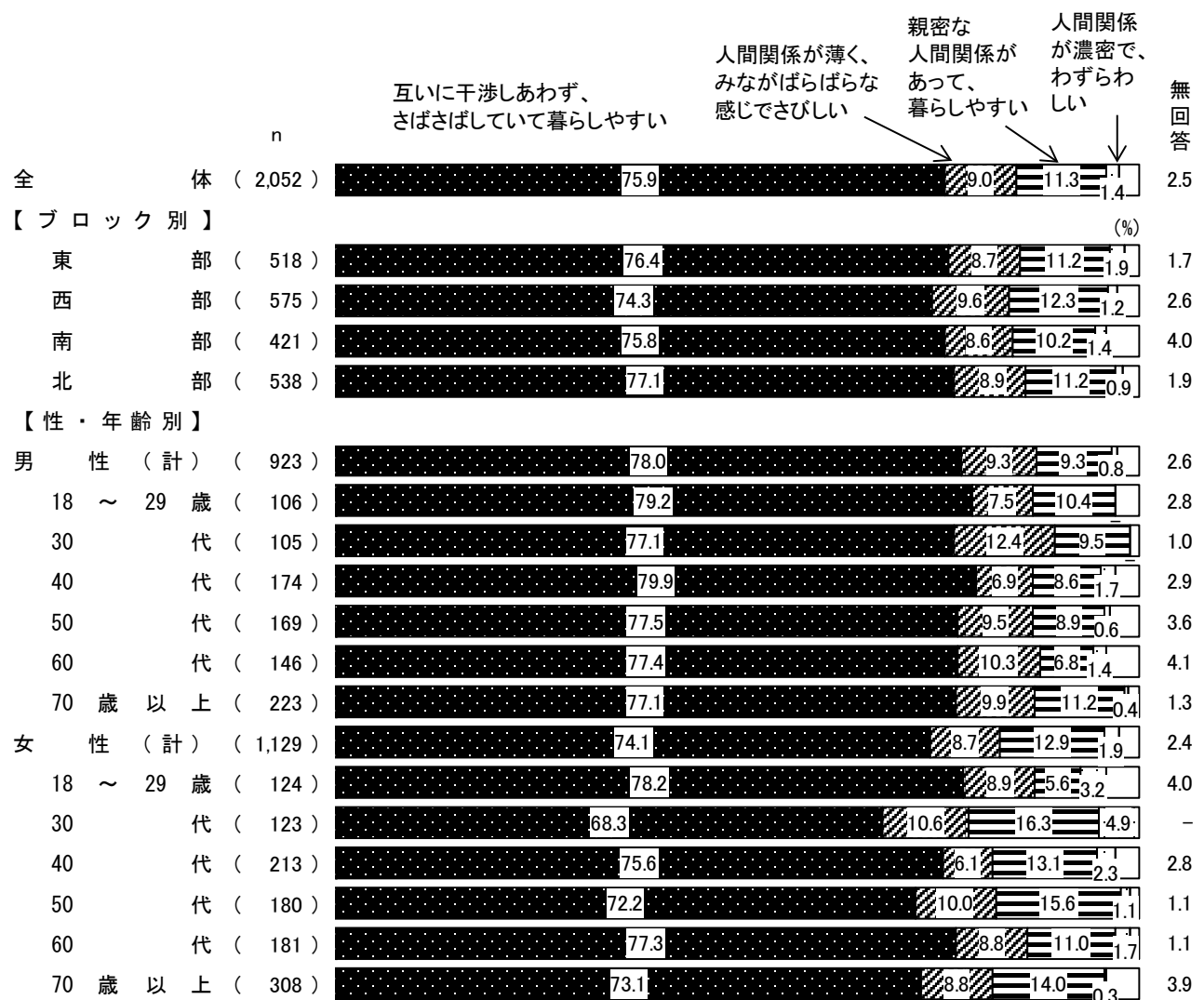
ブロック別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は全てのブロックで7割半ばと、大きな違いはみられない。

③ 隣近所とのつき合いの感じ方 [性・年齢別]

女性30代で「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」が7割近くと少ない

性・年齢別にみると、女性30代で「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」(68.3%)が7割近くと少なく、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」(16.3%)は1割半ばを超えて最も多い。

図6-2-3 隣近所とのつき合いの感じ方 [ブロック別、性・年齢別]



④ 隣近所とのつき合いの感じ方 [住居形態別]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は借家（民間アパート、民間賃貸マンション）で8割を超える

住居形態別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は借家（民間アパート、民間賃貸マンション）（81.4%）で8割を超えて最も多く、持家（マンション・共同住宅）（79.2%）と比較してもやや多くなっている。また、「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」は借家（一戸建て）（26.2%）で2割半ばと最も多い。

⑤ 隣近所とのつき合いの感じ方 [居住年数別]

「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」は『45年以上前』で2割近く

居住年数別にみると、「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」は『45年以上前』（19.0%）で2割近くと最も多い。

図6-2-4 隣近所とのつき合いの感じ方 [住居形態別、居住年数別]

(注) 45年以上の区分は、本図では『45年以上前』にまとめています。



### (3) 参加している地域活動

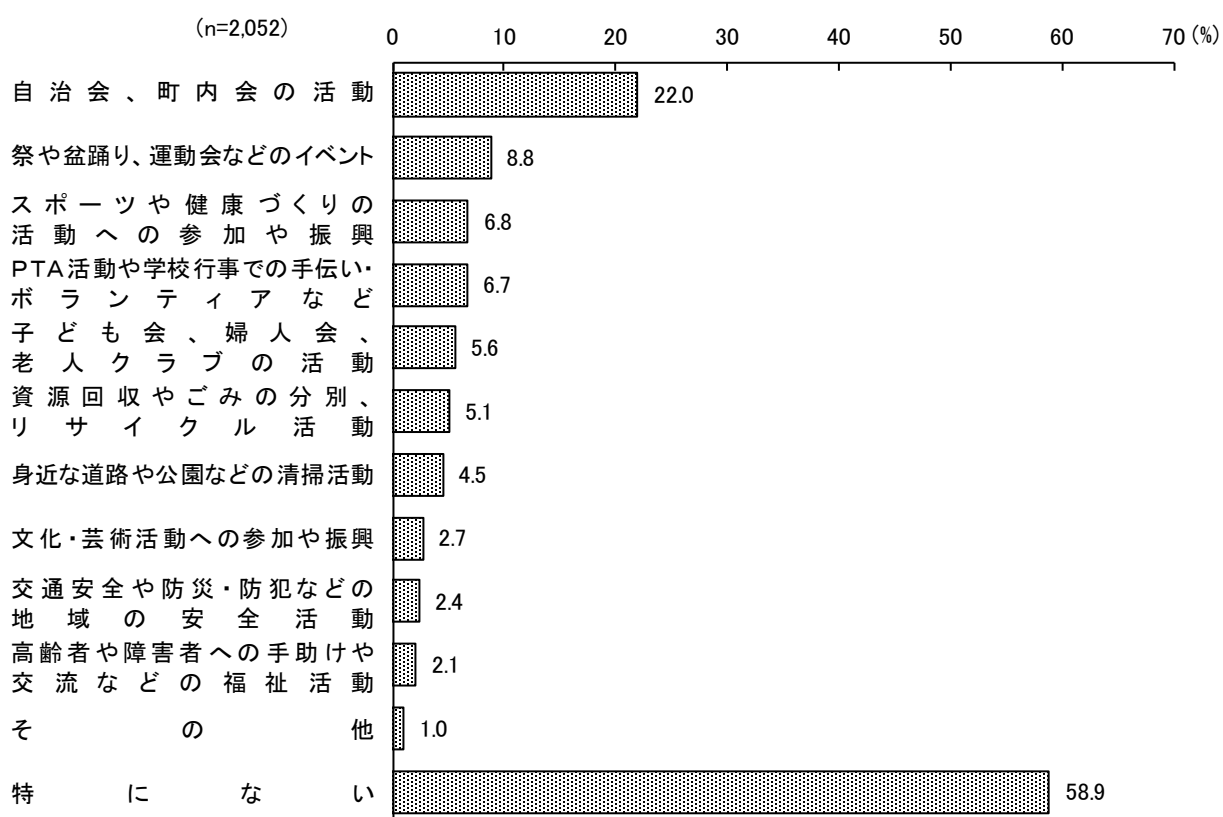
問18 あなたは、現在、地域でどのような活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

#### 「自治会、町内会の活動」は2割を超える

参加している地域活動については、「特にない」(58.9%)が6割近くと最も多くなっている。

参加している人については、「自治会、町内会の活動」(22.0%)が2割を超えて多く、次いで「祭や盆踊り、運動会などのイベント」(8.8%)、「スポーツや健康づくりの活動への参加や振興」(6.8%)、「PTA活動や学校行事での手伝い・ボランティアなど」(6.7%)などの順となっている。

図6-3-1 参加している地域活動[全体] (複数回答)



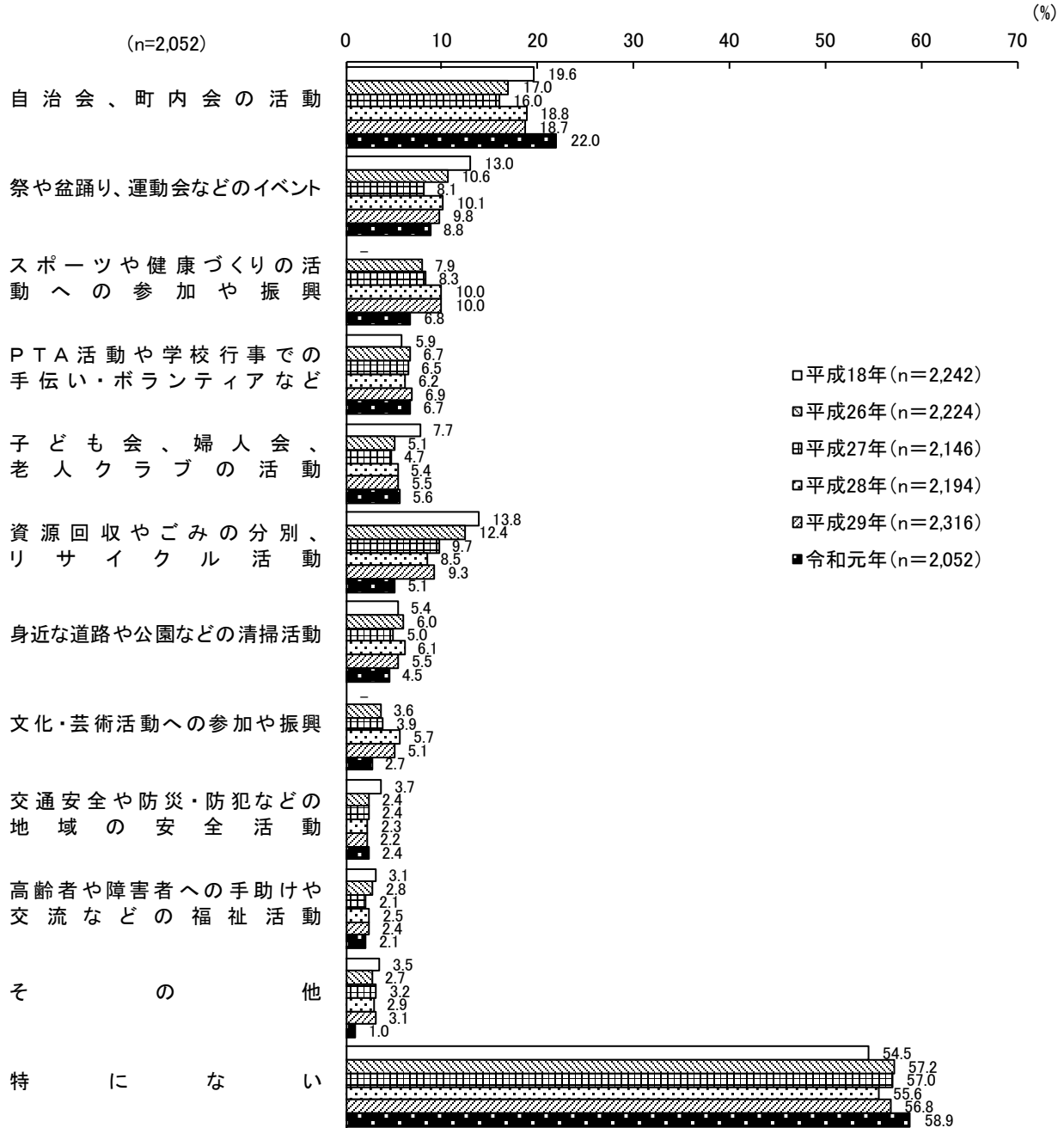


① 参加している地域活動 [経年変化]

「自治会、町内会の活動」が連続して1位

経年変化をみると、「自治会、町内会の活動」が平成18年から連続して1位となっている。「特にない」は前回、前々回調査からやや増加している。

図6-3-2 参加している地域活動 [経年変化] (複数回答)



※平成18年調査は、選択肢の一部を以下のようにしていた。

「PTA活動や学校行事での手伝い・ボランティアなど」は「PTA活動」

「身近な道路や公園などの清掃活動」は「身近な道路などの清掃活動」

「公園での花壇づくりなどの緑化や身近な水辺、緑地（里山など）など自然環境の保全」は「公園での花壇づくりや美化活動、身近な水辺や緑地（里山など）などの自然環境の保全」

「文化・芸術活動への参加や振興」、「スポーツや健康づくりの活動への参加や振興」は「文化、芸術活動、スポーツへの参加や振興」（平成18年調査10.0%グラフ未掲載）

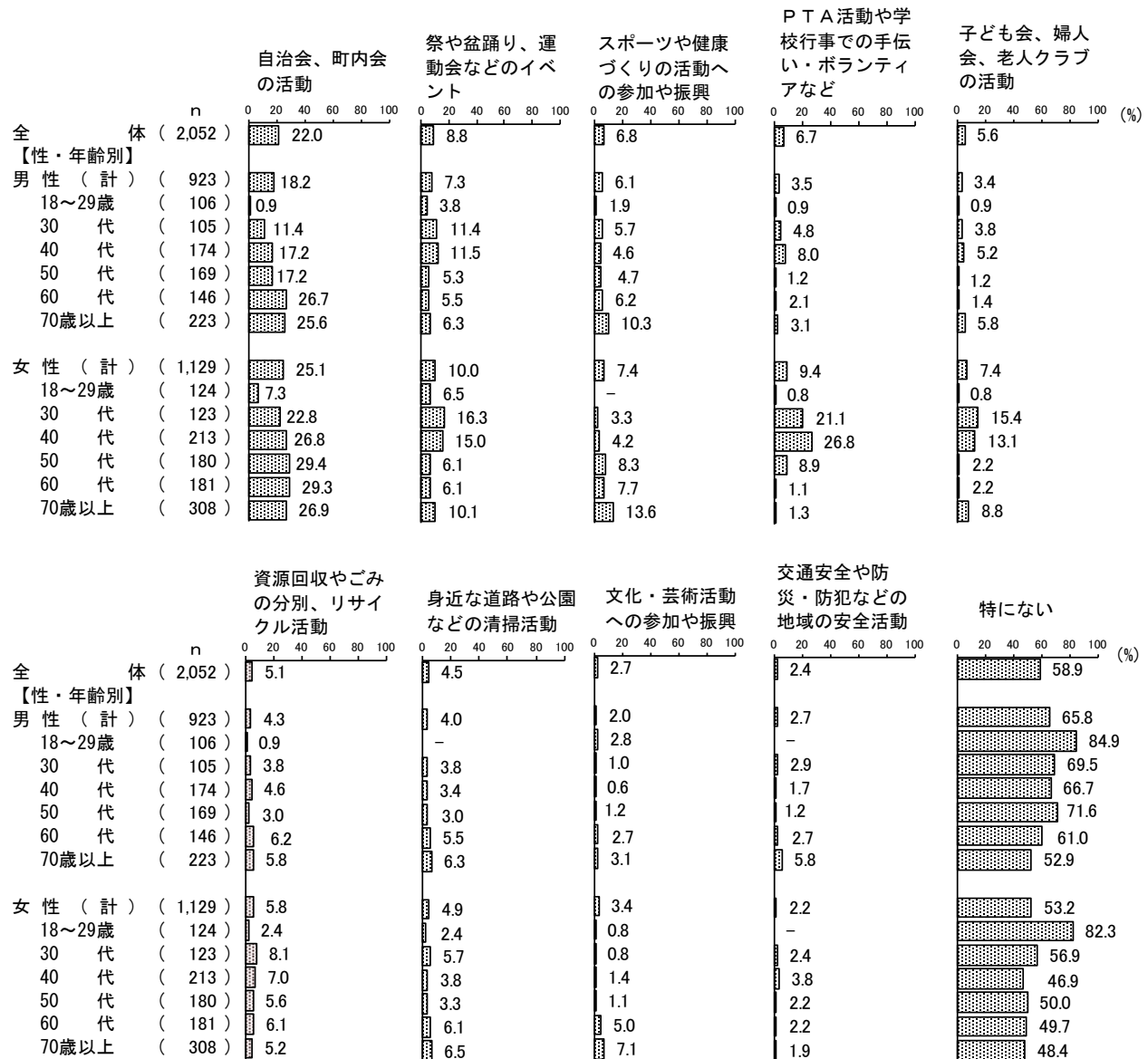
※平成29年調査までは上記の他に「公園での花壇づくりなどの緑化や身近な水辺、緑地（里山など）など自然環境の保全」、「在日外国人や海外との交流・支援などの活動」、「保育ボランティアなどの子育て支援」、「建物の用途や高さなど建物についてのルールや美しいまちづくり」の選択肢を加えていた。また、「その他」は「その他の社会奉仕などボランティア活動」としていた。

② 参加している地域活動〔性・年齢別〕

女性40代、30代で「PTA活動や学校行事での手伝い・ボランティアなど」が2割を超える

性・年齢別にみると、女性40代、30代で「PTA活動や学校行事での手伝い・ボランティアなど」が2割を超えて多くなっている。なお、70歳以上を70代と80歳以上とに分けてみると、「自治会、町内会の活動」は男女とも70代が3割前後に対して、80歳以上は2割前後と少なくなっている。「特にない」は男女とも18～29歳で8割以上と最も多く、どの年代も女性より男性のほうが多い。

図6-3-3 参加している地域活動 上位10項目〔性・年齢別〕（複数回答）



(4) 地域との関わり

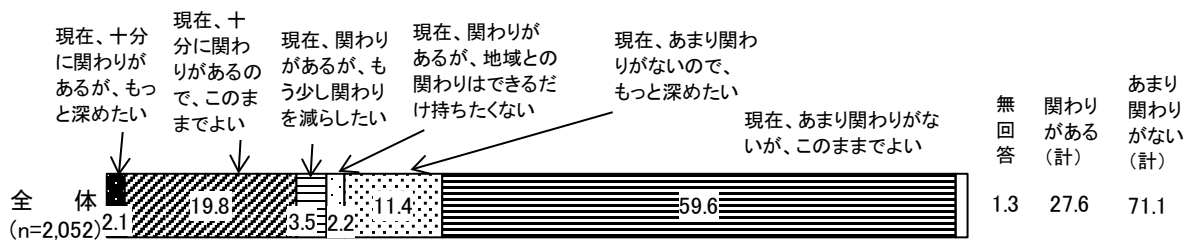
問 19 あなたは、今後、地域の活動に参加するなど、地域の人ともっと親しくしたり、地域との関わりをより深めたいと思っていますか。あなたのお気持ちに最も近いものを選んでください。  
(○は1つ)

「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は6割近く

地域との関わりについては、「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」(59.6%)が6割近くと最も多くなっている。「現在、十分に関わりがあるので、このままでよい」(19.8%)は2割近く、「現在、あまり関わりがないので、もっと深めたい」(11.4%)は約1割となっている。

また、「現在、十分に関わりがあるが、もっと深めたい」、「現在、十分に関わりがあるので、このままでよい」、「現在、関わりがあるが、もう少し関わりを減らしたい」、「現在、関わりがあるが、地域との関わりはできるだけ持ちたくない」の4つを合わせた『関わりがある(計)』(27.6%)は2割半ばで、「現在、あまり関わりがないので、もっと深めたい」、「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」の2つを合わせた『あまり関わりがない』(71.1%)は7割を超えている。

図6-4-1 地域との関わり [全体]

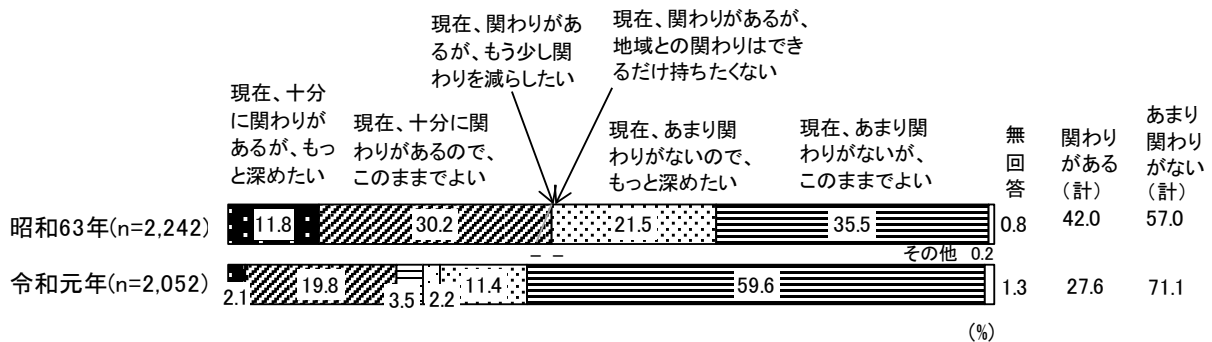


① 地域との関わり [経年変化]

「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は24.1ポイント増加

経年変化をみると、前回の昭和63年調査から「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は24.1ポイント増加している。一方、『関わりがある(計)』は14.4ポイント減少している。

図6-4-2 地域との関わり [経年変化]



※昭和63年調査は「現在、関わりがあるが、もう少し関わりを減らしたい」、「現在、関わりがあるが、地域との関わりはできるだけ持ちたくない」は設けておらず、「その他」を設けていた。

② 地域との関わり [ブロック別]

「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は東部で6割半ば

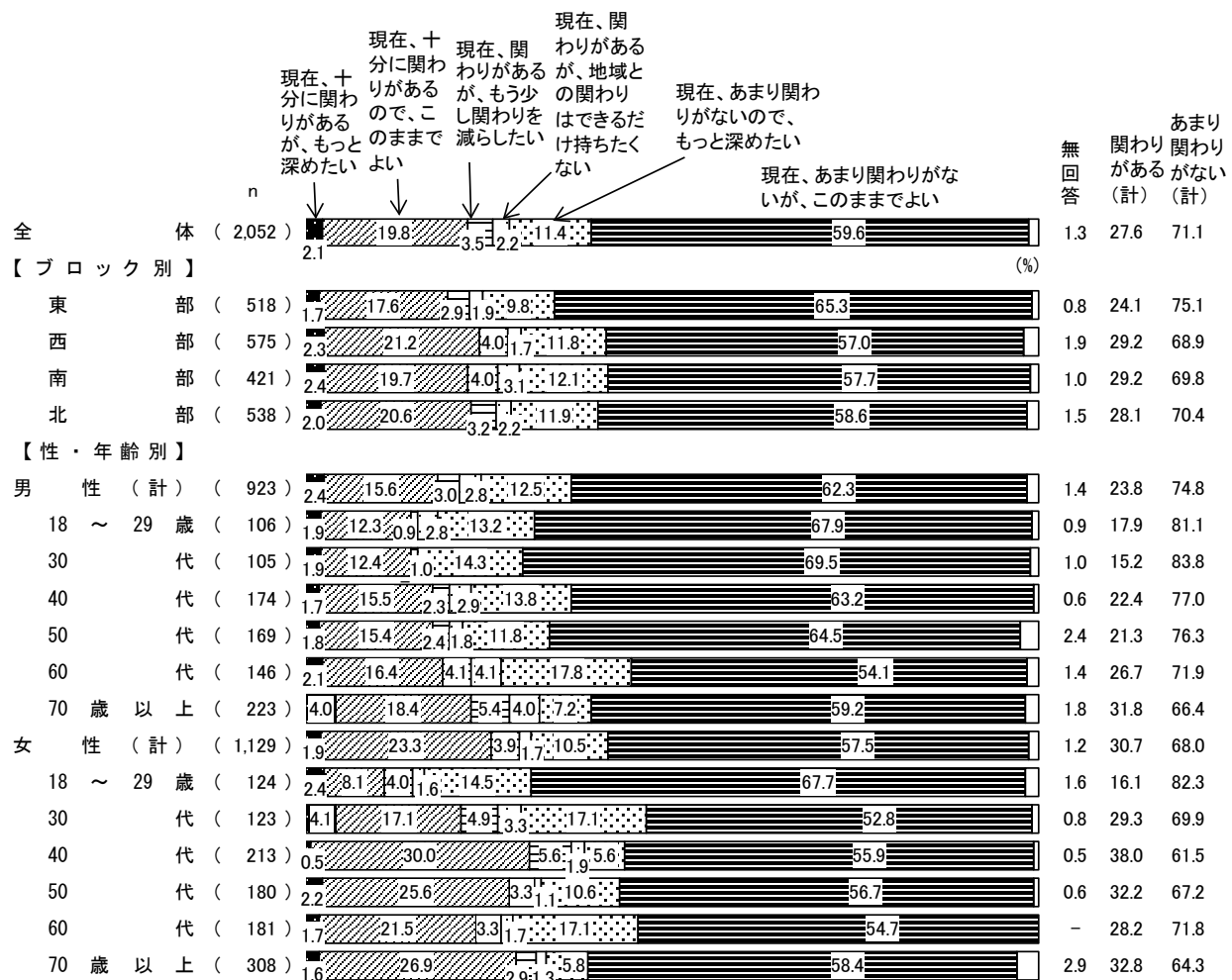
ブロック別にみると、「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は東部（65.3%）で6割半ばと多くなっている。『あまり関わりがない（計）』も東部（75.1%）で7割半ばと多い。

③ 地域との関わり [性・年齢別]

「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は男性30代で7割近く

性・年齢別にみると、「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は男性30代（69.5%）で7割近くと多くなっている。『あまり関わりがない（計）』は男性30代（83.8%）で8割半ば、女性18～29歳（82.3%）、男性18～29歳（81.1%）で8割を超えて多い。

図6-4-3 地域との関わり [ブロック別、性・年齢別]



④ 地域との関わり [ライフステージ別]

「現在、十分に関わりがあるので、このままでよい」は家成長前期で4割近く

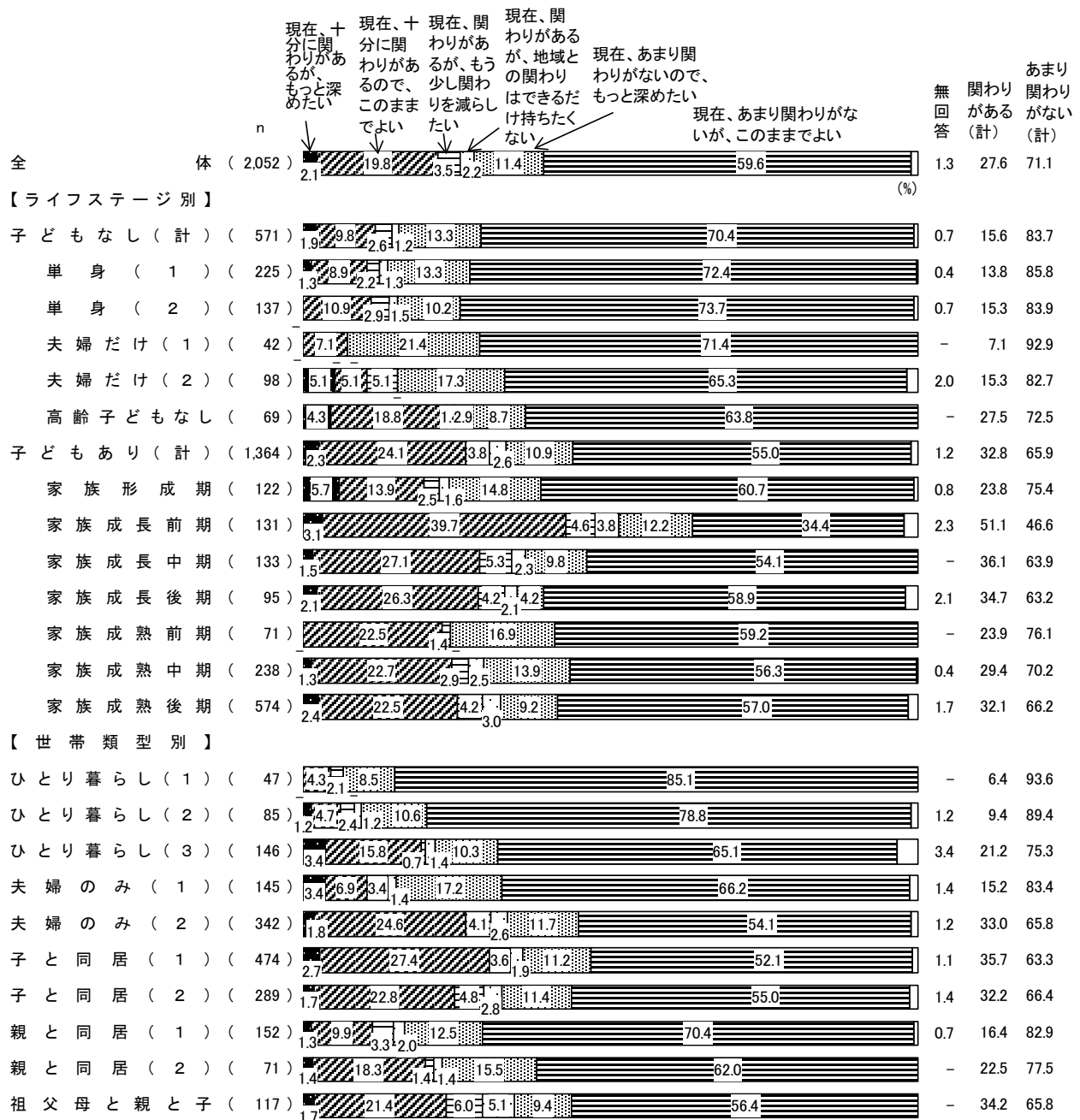
ライフステージ別にみると、「現在、十分に関わりがあるので、このままでよい」は、家族成長前期 (39.7%) で4割近くと最も多くなっている。『関わりがある (計)』は家族成長前期 (51.1%) で5割を超えて多く、『あまり関わりがない (計)』は夫婦だけ (1) (92.9%) で9割を超えて多い。

⑤ 地域との関わり [世帯類型別]

「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」はひとり暮らし (1) で8割半ば

世帯類型別にみると、「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」はひとり暮らし (1) (85.1%) で8割半ばと多くなっている。『あまり関わりがない (計)』もひとり暮らし (1) (93.6%) で9割半ばと多い。

図6-4-4 地域との関わり [ライフステージ別、世帯類型別]



⑥地域との関わり [隣近所とのつき合い方別]

顔もよく知らないと答えた人で「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」は8割を超える

隣近所とのつき合い方別にみると、顔もよく知らないと答えた人で「現在、あまり関わりがないが、このままでよい」(81.3%)は8割を超えて最も多い。『関わりがある(計)』は困ったとき、相談したり助け合ったりする(68.3%)で7割近く、『あまり関わりがない(計)』は顔もよく知らない(94.1%)で9割半ばと多い。

図6-4-5 地域との関わり [隣近所とのつき合い方別]

